

プライマー一覽

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
ユカクリートプライマーS	ユカクリートプライマーSは速乾性と密着性に優れた2液溶剤形エポキシ樹脂系下塗材で、コンクリート、モルタル面に対して特に優れた付着性を示します。	①素地モルタルの不均一な強度を改善し、強固な下地を形成します。 ②ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01159	グレー	0.10~0.15kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	ユカクリートシンナーEP 0~20%	はけ、ローラー
	3時間以上 2日以内(20℃)	3時間	4時間(20℃)	2液型 15kgセット(主剤 10kg、硬化剤 5kg) 4.5kgセット(主剤 3kg、硬化剤 1.5kg)	ユカクリートスタンダード ユカクリートAU ユカクリートRU ユカクリートタイルローラー用 等	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.風化したコンクリート、モルタル面では含浸プライマーを使用して下さい。
ユカクリートプライマーM	ユカクリートプライマーMは1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗材です。 一般的なモルタル・コンクリート素地や既存塗膜がウレタン樹脂系の塗替えに適用できます。	①コンクリート、モルタル面への浸透性、付着性に優れています。 ②ウレタン樹脂系塗膜との付着性に優れ、塗替えにも適しています。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01017	クリアー	コンクリート、モルタル面の場合： 0.10~0.15kg/m ² /回 ※プライマーMと市販のポルトランドセメントを2:1(質量比)で混合して使用して下さい。 (素地の状態により塗付量は増減します。) ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合： 0.05~0.08kg/m ²	コンクリート、モルタル面の場合： ユカクリートシンナーU 0~10% ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合： ユカクリートシンナーU 80~100%	コンクリート、モルタル面の場合：コテ、ヘラ ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合：はけ、ローラー
	4時間以上 2日以内(20℃)	4時間(20℃)		1液型 18kg、4kg	ユカクリートソフトA ユカクリートRIZE(ライズ) ボースイテックス#1000 等	1.コンクリート、モルタル面に塗布する場合、通常は2回塗りです。 2.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。 3.溜まりを作らないように塗布して下さい。 4.洗浄はウレタン用シンナーをご使用ください。 5.湿気硬化型なので、水分との接触は避けて下さい。 6.セメントと混合して使用する場合は塗料を攪拌しながら塗装して下さい。 7.プライマーM低臭型は、納期がかかる場合がございます。お問い合わせ下さい。 「プライマーM」と「プライマーM低臭型」は乾燥の速さが大きく違います。 状況に応じたご使用をお願いいたします。
ユカクリートプライマーM低臭型	ユカクリートプライマーMは1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗材です。 一般的なモルタル・コンクリート素地や既存塗膜がウレタン樹脂系の塗替えに適用できます。	①低臭型です。 ②ホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01133 ③文部科学省「学校環境衛生の基準」で指摘されている、6物質「キシレン」、「トルエン」、「ホルムアルデヒド」、「パラジクロロベンゼン」、「エチルベンゼン」、「スチレン」を含んでおりません。	クリアー	コンクリート、モルタル面の場合： 0.10~0.15kg/m ² /回 ※プライマーM低臭型と市販のポルトランドセメントを2:1(質量比)で混合して使用して下さい。 (素地の状態により塗付量は増減します。) ウレタン樹脂系塗膜の塗替えの場合： 0.05~0.08kg/m ²	無希釈	コテ、ヘラ
	1時間以上 2日以内(20℃)	1時間(20℃)		1液型 16kg	ユカクリートソフトA ユカクリートRIZE(ライズ) ボースイテックス#1000 等	1.コンクリート、モルタル面に塗布する場合、通常は2回塗りです。 2.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。 3.溜まりを作らないように塗布して下さい。 4.洗浄はウレタン用シンナーをご使用ください。 5.湿気硬化型なので、水分との接触は避けて下さい。 6.セメントと混合して使用する場合は塗料を攪拌しながら塗装して下さい。 7.プライマーM低臭型は、納期がかかる場合がございます。お問い合わせ下さい。 「プライマーM」と「プライマーM低臭型」は乾燥の速さが大きく違います。 状況に応じたご使用をお願いいたします。
ユカクリートミズユカプライマー	ユカクリートミズユカプライマーは乾燥性と密着性に優れた2液型水性変性エポキシ樹脂系床材でコンクリート、モルタル、アスファルト、旧塗膜がある場合に優れた付着性を示します。	①乾燥性、付着性に優れています。 ②水性のため非常に取り扱いやすく安全です。 ③1液型のプライマーと比較して格段に付着性と耐久性に優れています。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01147	グレー	0.13~0.15kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	コンクリート、モルタル面の場合： 清水 10~20% 旧塗膜、アスファルト面の場合： 清水 5~15%	はけ、ローラー
	3時間以上 7日以内(20℃)	3時間(20℃)	2時間(20℃)	2液型 16kgセット(主剤 8kg、硬化剤 8kg) 4kgセット(主剤 2kg、硬化剤 2kg)	ユカクリートミズユカ ユカクリートタイル#70 低臭速乾型 等	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。 3.風化したコンクリート、モルタル面に、臭気の少ないプライマーを塗装したい場合は、ご相談下さい。 4.旧塗膜が弾性硬膜ウレタン樹脂系の場合は密着しません。 5.可使用時間を過ぎたものは使用しないで下さい。本来の塗膜性能が得られません。

プライマー一覽

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
ユカクリート 水系プライマーC	ユカクリート水系プライマーCは、1液カチオン型水溶性下塗剤です。コンクリート、モルタル面の他、アスファルト面、旧塗膜(水性塗料、アクリル塗料、エポキシ塗料)に対しても使用できます。	①コンクリート、モルタルへの付着性、浸透性に優れています。 ②アスファルト面、旧塗膜(水性塗料、アクリル塗料、エポキシ塗料)に対する付着性に優れています。 ③水性1液型で作業性に優れています。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01212	クリアー	コンクリート、モルタル面、アスファルト面の場合 : 0.10~0.20kg/m ² 旧塗膜への塗替えの場合 : 0.02~0.05kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	コンクリート、モルタル面の場合 : 無希釈 アスファルト面、旧塗膜への塗替えの場合 : 清水 100%	はけ、ローラー
	4時間以上 (20℃)	1時間 (20℃)		1液型 15kg、4kg	水系ボージンコート カラーファルトW カラーファルトクール ユカクリート水系シリコンマット 等	1.弾性硬膜型ウレタン樹脂系の塗床材には付着しませんので注意して下さい。 2.水系プライマーCの塗装に使用したはけ、ローラーは、水系ボージンコート等の塗装に使用しないで下さい。 3.道具は使用後直ちに水で洗浄して下さい。 4.下地の吸い込みが激しい場合はプラスチック製が最適です。 5.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。
ユカクリート 含浸プライマー	ユカクリート含浸プライマーは2液溶剤形エポキシ樹脂系下塗剤です。コンクリート、モルタル面に適用でき、浸透性と物性で表面を強化します。	①コンクリート、モルタル面への浸透性、付着性に優れています。 ②下地コンクリート、モルタル面を強化し耐久性を高めます。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01158	クリアー	0.14~0.16kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	ユカクリートシンナーEP 0~10%	はけ、ローラー
	4時間以上 7日以内(20℃)	4時間 (20℃)	10時間(20℃)	2液型 16kgセット(主剤 8kg、硬化剤 8kg) 4kgセット(主剤 2kg、硬化剤 2kg)	ユカクリートタイル#70 ユカクリートタイルローラー用 ユカクリートスタンダード ユカクリートレジモル 等	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。 3.下地の吸い込みが激しい場合は再塗装して下さい。 4.下地の吸い込みがない場合は塗替用プライマー・塗替用プライマー速乾型を塗装して下さい。
ユカクリート プレタイト	ユカクリートプレタイトは、速乾性の塗替用2液特殊エポキシ樹脂下塗剤です。既存のエポキシやウレタン樹脂塗膜をはじめ、水性やアクリル樹脂塗膜といった幅広い塗膜との付着が良好です。また、下地が鉄の場合も優れた付着性を示します。	①各種既存塗膜との付着性に優れています。 ②旧塗膜が剥離したコンクリートのタッチアップに使用できます。 ③鉄部に錆止なしで、直接塗装可能です。 ④ホルムアルデヒド放射等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01189	グレー	0.14~0.16kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	ユカクリートプレタイトシンナー 0~10%	はけ、ローラー
	鉄部及び旧塗膜がエポキシ、ウレタン樹脂の場合 : 8時間以上 7日以内(20℃) 旧塗膜が溶剤型アクリル樹脂の場合 : 40時間以上 7日以内(20℃)	5時間 (20℃)	2時間(20℃)	2液型 18kgセット(主剤 14.4kg、硬化剤 3.6kg)	ユカクリートタイル#70 ユカクリートスタンダード ユカクリートユニ#1000 ユカクリートソフトA ユカクリートAU 等	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。 3.発錆部は錆をケレン除去した後、タッチアップ塗装して下さい。 4.旧塗膜が水性塗料や溶剤型アクリル樹脂で膜厚が厚い場合は、「ちぢみ」が発生する場合がありますので注意して下さい。
ユカクリート ターフプライマー	ユカクリートターフプライマーは、付着性に優れたユカクリートターフ専用の2液溶剤型エポキシ樹脂系の下塗剤です。	①コンクリート、モルタル面への付着性に優れています。 ②防食性、耐水性に優れています。 ③上塗と同色のプライマーを塗装しますので、トマリが良好です。 ④ホルムアルデヒド放射等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01190	ユカクリート標準色	0.13~0.15kg/m ² /1回目 0.14~0.16kg/m ² /2回目 (素地の状態により塗付量は増減します。)	ユカクリートシンナーEP 1回目 50~60% 2回目 20~30%	はけ、ローラー
	3時間以上 2日以内(20℃)	3時間 (20℃)	2時間(20℃)	2液型 16kgセット(主剤 12.8kg、硬化剤 3.2kg)	ユカクリートターフ	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。 3.上塗のユカクリートターフと同じ色を御指定下さい。
ユカクリート ドーデンプライマー	通電性、乾燥性及び密着性に優れ、ユカクリートドーデン#100Nとの組み合わせにより、静電気の帯電防止塗床面が形成されます。	①コンクリート、モルタル面への付着性に優れています。 ②通電性に優れた下塗の塗面を形成します。 ③硬化性に優れています。 ④ホルムアルデヒド放射等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01008	黒	0.12~0.15kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	ユカクリートシンナーEP 0~20%	はけ、ローラー
	5時間以上 7日以内(20℃)	4時間 (20℃)	80分(20℃)	2液型 16kgセット(主剤 12kg、硬化剤 4kg)	ユカクリートドーデン#100N	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。又は、ドーデン#100Nペースト工法をお勧めします。 3.溜まりを作らないように塗付して下さい。 4.油汚れのひどいコンクリート面に塗装する場合は、ユカクリート油面用プライマーを塗装した後にユカクリートドーデンプライマーを塗装して下さい。 5.塗付量は必ず守って下さい。薄塗りしますと通電性に大きく影響します。

プライマー一覽

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
ユカクリート レジモル#80プライマー	ユカクリートレジモル#80プライマーは、1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗材です。レジモル#80用のプライマーとして一般的なコンクリート、モルタル素地に広く適用できます。	①コンクリート、モルタル面への浸透性、付着性に優れています。 ②1液溶剤型で作業性に優れています。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01039	クリアー	0.10~0.20kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	無機積	はけ、ローラー
	3時間以上 3日以内(20℃)	2時間 (20℃)		1液型 16kg	ユカクリートレジモル#80	1.洗浄はウレタン用シンナーを使用して下さい。 2.湿気硬化型のため、水分との接触は避けて下さい。 3.下地の吸い込みが多い場合は再塗付して下さい。 4.レジモル#80プライマーは、納期がかかる場合がございます。お問合せ下さい。
ユカクリート プライマーA	ユカクリートプライマーAはコンクリートおよびモルタルへの付着性、浸透性に優れた1液溶剤型特殊アクリル樹脂系下塗材です。	①コンクリート、モルタル面への付着性、浸透性に優れています。 ②速乾性の1液型で作業性が良好です。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01173	クリアー	0.10~0.20kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	無機積	はけ、ローラー
	1時間以上 (20℃)	1時間 (20℃)		1液型 15kg	ユカクリートユニ#1000 ボージンコートS 床美人 等	1.下地の吸い込みが激しい場合再塗付して下さい。 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。 3.アクリル系防塵塗料などの下塗として、必要なときにご使用下さい。 4.プライマーAは、納期がかかる場合がございます。お問合せ下さい。
ユカクリート 湿潤面用プライマー	ユカクリート湿潤面用プライマーは特殊な2液無溶剤型エポキシ樹脂系下塗材です。多少湿っているコンクリート、モルタル面に使用出来ます。	①湿潤コンクリート、モルタル面への付着性、硬化性が優れています。 ②耐衝撃性、曲げ強度が優れています。 ③耐水性、耐薬品性に優れています。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01009 日塗工登録番号D01010	乳白色	0.5~1.0kg/m ² (基地の状態により塗付量は増減します。)	無機積	はけ、ローラー、コテ、ゴムベラ
	16時間以上 2日以内(20℃)	16時間	1時間(20℃)、 80分(10℃ 冬型)	2液型 10kgセット(主剤 7.7kg、硬化剤 2.3kg)	ユカクリートタイル#70 ユカクリートユニ#1000 ユカクリートスタンダード ユカクリートレジモル 等	1.無希釈で使用して下さい。 2.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 3.完全に濡れてしまっている面には使用しないで下さい。 4.新設の若齢コンクリートには使用しないで下さい。
ユカクリート 油面用プライマー	ユカクリート油面用プライマーは、1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗剤です。油に汚れたコンクリート、モルタル面への塗装に適用できます。	①コンクリート、モルタル面に対する浸透性、付着性に優れています。 ②油(動植物油、鉱物油)とのなじみが良好で、油と混和しながら下地に浸透します。また、油が混じっても強度、耐水性、乾燥性などの性能低下が少なく、付着強度が優れています。 ③ホルムアルデヒド放射等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01018	クリアー	0.15kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	無希釈	はけ、ローラー、ブラシ、 コテ、ヘラ、ローラー(セメントと混合する場合)
	5時間以上 2日以内(20℃)	3時間 (20℃)		1液型 17kg	ユカクリートスタンダード ユカクリートタイル#70 ユカクリートタイルローラー用 ユカクリートレジモル 等	1.強化コンクリートの場合や、モルタルの劣化が著しい場合は、テスト塗りして下さい。 2.吸い込みの激しい場合は、ユカクリートシンナーUでうすめて、すて塗りをして下さい。 3.油面用プライマー塗装後は、必ず2日以内に次工程の塗装を行って下さい。それ以上放置しますと層間の密着不良を生じることがあります。 4.油が浮いている面は油を拭き取ってから塗装して下さい。 5.2回塗が標準です。通常2回目にセメントを混入します。(油面プライマー:セメント=1:1) 6.モッキブラシのような道具で素地にこすり付けはけ込みをまじると効果的です。
ユカクリート 塗替用プライマー	ユカクリート塗替用プライマーは2液溶剤型エポキシ樹脂系の下塗剤です。ガラスフレークが含まれており、既存のエポキシ樹脂塗膜やウレタン樹脂系塗膜(硬質タイプ)との付着性が良好です。	①付着性が非常に優れています。 ②フレーク顔料が入っていますので、水分の透過率を低下させます。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01191	グレー	0.12~0.14kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	ユカクリートシンナーEP 5~15%	はけ、ローラー
	2時間以上 7日以内(20℃)	2時間 (20℃)	2時間(20℃)	2液型 16kgセット(主剤 12.8kg、硬化剤 3.2kg) 5kgセット(主剤 4kg、硬化剤 1kg)	ユカクリートタイル#70低臭速乾型 ユカクリート床雅 ユカクリートRU 等	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。 3.塗装前に旧塗膜がラッカーシンナーで溶解、膨潤しないことを確認してから使用して下さい。膨潤した場合には使用できません。 4.フレーク顔料が沈降しやすいので、塗装地は、缶底を攪拌しながら作業して下さい。

プライマー一覽

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
ユカクリート 塗替用プライマー 速乾型	速乾型なので、塗装時間が限られるマンション、ペランダなどの共用廊下の塗替えや夜間作業での塗替えの下塗剤として適用できます。	①既存のエポキシや硬質ウレタン樹脂塗膜(硬質タイプ)との付着性に優れています。 ②速乾型で硬化性に非常に優れています。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号D01192	グレー	0.12~0.14kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	ユカクリートシンナーEP5~15%	はけ、ローラー
	2時間以上 7日以内(20℃)	2時間(20℃)	2時間(20℃)	2液型 16kgセット(主剤 12.8kg、硬化剤 3.2kg) 5kgセット(主剤 4kg、硬化剤 1kg)	ユカクリートタイル#70低臭速乾型 ユカクリート床雅 ユカクリートRU等	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。厚塗りしますと乾燥時間が遅れる場合がございます。 3.可使用時間に注意して下さい。通常の塗替用プライマーよりも速く(3時間・20℃相当)ゲルします。 4.塗装前に旧塗膜がラッカーシンナーで溶解、膨潤しないことを確認してから使用して下さい。 5.塗装地は、缶底を攪拌しながら作業して下さい。 6.夏場に使用する場合は、硬化が速いので、泡をまきこむなどの仕上がりにご注意ください。
水系カラーファルト#300 プライマーW	水系カラーファルト#300プライマーは、シリカ系の1液水性プライマーです。一般的なアスファルト素地と水性の旧塗膜に適用できます。	①アスファルト面に対する浸透性、付着性に優れています。 ②1液型のプライマーですので、作業性に優れています。 ③水系カラーファルト#300他の水性アクリル旧塗膜に対する付着性に優れています。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号D01094	クリアー	アスファルト面の場合:0.10kg/m ² コンクリート、モルタル面の場合:0.10kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。) 旧塗膜への塗替えの場合:0.02~0.05kg/m ²	清水 100%	はけ、ローラー
	1時間以上 (20℃)	1時間(20℃)	1液型 15kg	水系カラーファルト#300	1.下地の吸い込みが激しい場合再塗付して下さい。 2.土砂、ほこりなどは、ブラシ、ほうきなどで清掃して取り除いて下さい。汚れのひどい場合は水洗いし、乾燥させて下さい。 3.油類、ガムなどが付着している時は、バーナーで焼き取るか、皮スキ、ディスクサンダーなどで取り除いて下さい。	
水系カラーファルト#300 プライマーU	水系カラーファルト#300プライマーUは、1液溶剤型ウレタン系樹脂の下塗剤です。プールサイドなどのコンクリート、モルタル面に使用できます。	①コンクリート、モルタル面に対する浸透性、付着性に優れています。 ②1液型で作業性が良好です。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号D01096	クリアー	0.15kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	無希釈	はけ、ローラー
	4時間以上 2日以内(20℃)	1時間(20℃)	1液型 15kg	水系カラーファルト#300	1.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。 3.プライマーUを塗装後、降雨があった場合や塗装間隔が開きすぎた場合は、ポリッシャーで塗面を荒らしてから塗り重ねて下さい。 4.風化して吸い込みの激しい素地の場合はプライマーUを数回、重ね塗りして下さい。	
カラーファルト#800「黒」	カラーファルト#800「黒」はアスファルト用のMMA系不陸調整材です。強度と柔軟性を併せ持ち、アスファルトの変形によく追従します。	①アスファルト面への付着性に優れています。 ②アスファルトをカットバックしません。 ③速乾性です。	黒	0.5~2.0kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	希釈できません	コテ、ヘラ
	30分以上 24時間以内(20℃)	30分(20℃ パーカドッグスCH-50 L 0.8%)	2液型 15kg(別途にパーカドッグスCH-50 Lが必要。)	カラーファルト#800 ハイブリック(速乾型)下塗 目地色 グレー等	1.各材料は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.硬化触媒を加えないと乾燥しません。 3.下地の凹凸が激しい場合は必要に応じて珪砂を加えて下さい。 4.カラーファルト#800黒は納期がかかる場合がございます。お問い合わせ下さい。	
ユカクリート チップ#500 コンクリート用 プライマー	ユカクリートチップ#500コンクリート用プライマーは、1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗剤です。一般的なモルタル・コンクリート素地や既存塗膜が弾性ウレタン樹脂系の塗替えに適用でき、ハイクッションゴムチップ塗装地に使用します。	①コンクリート、モルタル面の浸透性、付着性に優れています。 ②硬化性に優れ、1液型で作業性に優れています。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆(規制対象外) 日塗工登録番号D01042	クリアー	0.10kg/m ² /回	ユカクリートシンナー 20~30%	はけ、ローラー
	3時間以内 (20℃)	4時間(20℃)	1液型 18kg	ハイクッションゴムチップ	1.チップ#500コンクリート用プライマーは通常2回塗りです。 2.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。 3.溜まりを作らないように塗布して下さい。 4.ハイクッションゴムチップを施工する時のタックコートとして、未乾燥のうちに次の工程を施工します。 5.1液性ですが、湿気硬化型のため、使い残しがあった場合は容器を密栓して下さい。	

プライマー一覽

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
ユカクリート密着プライマー	ユカクリート密着プライマーは1液溶剤タイプの湿気硬化型ウレタン樹脂系下塗剤です。一般的なコンクリート、モルタル面に適用できます。	①コンクリート、モルタル面への浸透性、付着性に優れています。 ②1液型で作業性が良好です。 ③ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01019	クリアー	0.10~0.20kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	無希釈	はけ、ローラー
	1時間以上 6時間以内(20℃)	1時間(20℃)		1液型 16kg	ユカクリートRU	1.下地の吸い込みが激しい場合は再塗付して下さい。 2.溜まりを作らないように塗布して下さい。 3.洗浄はウレタン用シンナーをご使用ください。 4.湿気硬化型なので、水分と接触は避けて下さい。
ユカクリートクイックプライマーHB	ユカクリートクイックプライマーHBは硬化性に優れたMMA樹脂系下塗剤です。コンクリート、モルタル面、及びMMA系の旧塗膜に対する付着性に優れています。	①コンクリート、モルタル面への付着性に優れています。 ②MMA系旧塗膜への付着性に優れています。 ③下地コンクリート、モルタル面では上塗のピンホールの発生を少なくしています。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01115	クリアー	0.4kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します)	無希釈(希釈できません。)	はけ、ローラー
	50分以上 24時間以内(20℃)	50分(20℃ パーカドッグスCH-50L 3.0%)		2成分型 15kg(別途にパーカドッグスCH-50Lが必要です。)	ユカクリートクイック#100 ユカクリートクイック#750	1.各材料は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.パーカドッグスCH-50Lを加えないと乾燥しません。塗装間隔、乾燥時間、可使用時間は気温とパーカドッグスCH-50Lの添加量により変わります。 3.湿潤面、汚染面、MMA以外の旧塗膜がある場合は硬化不良を起こす可能性があります。
ユカクリートクイック低臭型プライマーR	ユカクリートクイック低臭型プライマーRは低臭気の本MMA樹脂系プライマーです。コンクリート、モルタル面、及びMMA系の旧塗膜に対する付着性に優れます。	①コンクリート、モルタル面への付着性に優れています。 ②MMA系旧塗膜への付着性に優れています。 ③従来のMMA系塗料のような刺激臭がありません。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01120	クリアー	0.4kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します)	無希釈(希釈できません。)	はけ、ローラー
	1時間以上 24時間以内(20℃)	1時間(20℃ ナイパーNS 3.0%)		2成分型 15kg(別途にナイパーNS等が必要です。)	ユカクリートクイック低臭型中塗	1.各材料は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.ナイパーNSを加えないと乾燥しません。塗装間隔、乾燥時間、可使用時間は気温とナイパーNSの添加量により変わります。 3.湿潤面、汚染面、MMA以外の旧塗膜がある場合は硬化不良を起こす可能性があります。 4.クイック低臭型プライマーRは、納期がかかる場合がございます。お問い合わせ下さい。
ユカクリートクイック鋼板用プライマー	ユカクリートクイック鋼板用プライマーは、MMA樹脂系下塗剤です。鋼板や他の金属面にクイックを施工する時に使用します。	①鋼板や金属への付着性に優れています。 ②硬化が早く短時間で施工できます。	クリアー	0.2kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します)	希釈できません。	はけ、ローラー
	30分以上 24時間以内(20℃)	25分(20℃ パーカドッグスCH-50L 3.0%)		3成分型 6kgセット(A液3kg、B液3kg) (別途にパーカドッグスCH-50Lが必要です。)	ユカクリートクイック#100 ユカクリートクイック#750	1.各材料は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.パーカドッグスCH-50Lを加えないと乾燥しません。塗装間隔、乾燥時間、可使用時間は気温とパーカドッグスCH-50Lの添加量により変わります。 3.施工面の表面をケレンし、錆、付着物を除去し、さらにシンナー拭きを行い脱脂してから塗装して下さい。 4.クイック鋼板用プライマーは、納期がかかる場合がございます。お問い合わせください。
ポリタイル鋼板用プライマー	ポリタイル鋼板用プライマーは、ビニルエステル樹脂系下塗剤です。鋼板面にポリタイルを施工する時に使用します。	①鋼板面への付着性、耐食性に優れています。 ②70℃の耐熱性があり、薬液タンクのライニングにも使用できます。	クリアー	0.15~0.2kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	無希釈(希釈できません。)	はけ、ローラー
	12時間以上 10日以内(20℃)	12時間(20℃硬化剤コバルト-O 0.3%、カヤメックM 1.5%)		3液型 15kg(別途にカヤメックM等が必要です。)	ポリタイル#1000	1.各材料は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.カヤメックM等を加えないと硬化しません。塗装間隔、乾燥時間、可使用時間は気温とカヤメックM等の添加量により変わります。 3.硬化剤コバルト-O、硬化促進剤Dを加えて混合してからカヤメックMを加えて下さい。 4.施工面にサンドブラストを行った後、直ちにポリタイル鋼板用プライマーを塗布して下さい。 5.壁面等に施工する場合は、ポリタイル鋼板用プライマー塗装後、2時間以上で上塗が可能です。 6.ポリタイル鋼板用プライマーは納期がかかる場合がございます。お問い合わせください。

プライマー一覽

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
ポリタイル ステンレス用プライ マー	ポリタイルステンレス用プライマーは、ビニルエステル樹脂系下塗剤です。非鉄金属面にポリタイルを施工する時に使用します。	①ステンレス、アルミ合金への付着性、耐食性に優れています。 ②60℃の耐熱性があり、薬液タンクのライニングにも使用できます。	クリアー	0.2kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します)	無希釈(希釈できません)	はけ、ローラー
	12時間以上 10日以内(20℃)	12時間 (20℃硬化剤コバルト—O 0.5%、 効果促進剤 0.5%カヤメックM 1.0%)		4液型 15kg (別途にカヤメックM等が必要で す。)	ポリタイル#1000	1.各材料は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.カヤメックM等を加えないと硬化しません。塗装間隔、乾燥時間、可使用時間は気温とカヤメックM等の 添加量により変わります。 3.硬化剤コバルト—O、硬化促進剤Dを加えて混合してからカヤメックMを加えて下 さい。 4.施工面にサンドブラストを行った後、直ちにポリタイル鋼板用プライマーを塗布して 下さい。 5.壁面等に使用する場合は、ポリタイルステンレス用プライマー塗装後、2時間以 上で上塗が可能です。 6.ポリタイルステンレス用プライマーは納期がかかる場合がございます。お問い合わせ ください。
ユカクリート 脱脂剤	ユカクリート脱脂剤は油汚れやワックスを簡単に遊離させ、ブラシ掛けと水洗いで除去できる、便利な脱脂剤です。	①清水で希釈するので、取り扱いが簡単です。 ②油汚れやワックスを簡単に遊離させることができます。	クリアー (水と混合することで 白く濁ります。)	30m ² /18L(油汚れの程度により変わります。)	清水 5倍希釈 (原液:清水=1:5)	デッキブラシ
	水切りして乾燥後、 次の塗装工程に進んで下さい。			18L		1.高い脱脂力の液体ですので、直接手などで触れないで下さい。 2.皮膚・衣類などに付着した場合は、水で洗い流して下さい。 3.目に入った場合は直ちに大量の水で洗眼し、医師の手当てを受けて下さい。 4.足元が滑りやすくなりますので、注意して下さい。 5.プライマーは必要に応じて、ユカクリート油面用プライマーをご使用ください。
ユカクリート 素地調整材	ユカクリート素地調整材は低粘度タイプの2液無溶剤型エポキシ樹脂系の塗床材です。コンクリート・モルタル面の素地調整、及び膜厚調整に使用できます。	①粘度が低く、作業性に優れています。 ②各種のエポキシ樹脂下塗材、エポキシ樹脂上塗塗料との付着性に優れています。 ③気温に応じて3種類の硬化剤を選択することで、可使用時間と硬化時間を調整できます。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01198	白	例 膜厚0.5mm:素地調整材0.65kg/m ² 膜厚1.0mm:素地調整材0.96kg/m ² +7号 珪砂0.48kg/m ² 膜厚1.5mm:素地調整材1.20kg/m ² +6号 珪砂1.20kg/m ²	ユカクリートシンナーXY 0~3%	金ゴテ、ヘラ
	16時間以上 7日以内	冬型:16時間(10℃) 春秋型:16時間(20℃) 夏型:16時間(30℃)	冬型:20分 (10℃) 春秋型:28分 (20℃) 夏型:15分 (30℃)	2液型 15kgセット(主剤 12.5kg、硬化剤 2.5kg)	ユカクリートタイル#70 ユカクリートタイルローラー用 ユカクリートスタンダード ユカクリートRIZE(ライズ) 等	1.同一床面は休まず一気に仕上げて下さい。休むと色の差や段差ができることが あります。 2.主剤、硬化剤の攪拌は、必ず電動ミキサーで行って下さい。 3.主剤、硬化剤を秤で正確に計って使用して下さい。
ユカクリート エポパテ速乾型N	ユカクリートエポパテ速乾型はコンクリート、モルタル面の小さな破損や、小さなクラック部分に充填する2液無溶剤型エポキシ樹脂系パテです。	①乾燥が早く、作業能率が向上します。 ②コンクリートモルタル面への付着性に優れています。 ③硬化による収縮がほとんどなく、且つ亀裂を生じません。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01202	グレー			ヘラ付け
	3時間以上 2日以内(20℃)	コンクリート、モルタル面の小さな破損部、 ヘヤークラックの補修用下塗材		20分(20℃)	2液型 2.0kgセット(主剤 1.0kg、硬化剤 1.0kg)	ユカクリートタイル#70 ユカクリートタイルローラー用 ユカクリートスタンダード 等

プライマー一覽

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
ケミセメンG	ケミセメンGはステレンーブタジエン系・アクリル系特殊ポリマー(カチオン性)に水硬性無機質骨材を組み合わせた、2成分型カチオン性ポリマーセメントモルタルです。	①即硬性ですから、短時間で強度が発現し工期が短縮できます。 ②耐水性が良く、下地に対する付着性に優れています。 ③一度に1~3mm塗付することができます。	セメント色	1.9kg/m ² (1mm厚~5.7kg/m ² (3mm厚)	無機系	コテ、ヘラ
	16時間以上 (20℃)	16時間 (1mm厚の場合 20℃)	夏型 45分 (30℃) 冬型 30分 (20℃)	2成分型 22.5kgセット(主剤 18kg、混和液 4.5kg)	ユカクリートプライマー各種 ポースイテックス各種等	1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.下地面の浮き、脆弱部分、レイタンスを除去し、清掃して下さい。 3.給水のある素地は水打ちするか、精粋で300%希釈したケミセメンGプライマーをあらかじめ塗付して下さい。 4.気温が3℃以下及び降雪雨が予想される場合は施工を避けて下さい。 5.平滑に近い面に一度に3mm厚を塗付する場合は、混合ペーストを作る時に主剤(粉体)を標準配合より1.5kg追加しますと施工しやすくなります。 6.ケミセメンGを2回塗りする時は、1回目表面にはけ目を入れてください。 7.付着しづらそうな素地は予め試し塗りをして付着性を確認して下さい。 8.一度に施工する厚みが厚い場合、乾燥時間が若干遅くなります。
ケミセメンGプライマー	ケミセメンGプライマーは1液型のエチレン酸ビス系高分子エマルジョンの下塗材です。給水の激しい下地の場合にケミセメンGを施工する際の吸込み調整に用います。	①ケミセメンG施工時のドライアウトを防止し、素地とケミセメンGとの付着性を向上させます。 ②一液型で作業性に優れています。	クリアー	0.05kg/m ² /回	清水 300%	ローラー、左官ばけ
	30分以上 18時間以内(20℃)	30分(20℃)		1液型 3kg	ケミセメンG	1.希釈には清水を使用し、原液をそのまま塗付しないで下さい。 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。 3.気温が3℃以下の場合は、作業を中止して下さい。 4.施工後、凍結の恐れのある場合は作業を中止して下さい。
ケミセメンE	エポキシ樹脂と水硬性無機質骨材を組み合わせた耐溶性に優れた2成分型エポキシ樹脂系セメントフィラーです。不陸調整剤として使用できます。	①粉末骨材(主剤)と混和液の混合(質量費3:1)ですので作業が簡単です。 ②コンクリート、モルタル表面に塗付するだけで浸透して強固な接着力を発揮します。下地が多少ぬれていても、乾燥していても安定した付着性を発揮します。 ③コンクリートの水分の影響による上塗塗膜のふくれを抑制、軽減します。 ④無溶剤型で臭気がありません。そのため、溶剤中毒、火災等の施工上の危険性もありません。 ⑤溶剤系塗量を上塗りすることができます。 ⑥速乾性です。翌日には塗装可能です。 (20℃16時間後) ⑦ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01201	セメント色	0.5~2.0kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	清水 2%以内	コテ、ヘラ
	16時間以上 7日以内 (20℃)	16時間(20℃)	80分(20℃)	2成分型 20kgセット(主剤 15kg、混和液 5kg)	ユカクリートタイル#70 ユカクリートスタンダード等	1.凍結により、強度が出なくなる可能性がありますので、5℃以下での施工は絶対に行わないで下さい。 降雪雨が予想される場合も作業を見合わせてください。 2.壁面等に施工する場合は、ケミセメンE塗装後、2時間以上で再度ケミセメンEを塗装することが可能です。 3.ケミセメンEはアルカリ性です。上塗塗料は耐アルカリ性の良好なものしか使用できません。
ケミセメンGRC速乾型	ケミセメンGRC速乾型は、ポリマー親和性の良い超速硬セメントに耐アルカリガラス繊維及び骨材をプレミックスし、施工時に特殊ポリマーエマルジョンを混合して使用する2成分型ポリマーセメントモルタル系断面修復材です。	①強度の立ち上がり早く、3時間で歩行可能です。 ②ポリマー、ガラス繊維が混入されているため衝撃性に優れ、低収縮です。 ③圧縮、曲げ強度に優れています。 ④一度に10mm以上の厚みで施工できます。	セメント色	19kg/m ² (10mm厚)	清水 7~11%	コテ、ヘラ
	16時間以上 (20℃)	後期のない時の下地補修材、不陸調整剤 コンクリート欠損の断面修復	3時間(20℃)	40分(20℃)	2成分型 27kgセット(A材 2kg B材 25kg) 使用にあたっては、27kgセットに対し 清水を2~3kg加えて下さい。	ユカクリートプライマー各種 ポースイテックス各種

プライマー一覧

タイトル	摘要	特徴・用途	色相	標準塗付量	希釈	塗装・散布方法
	塗装間隔	乾燥時間	可使用時間	荷姿	適合する上塗塗料の種類(例)	注意事項
コンクリート強化剤S-1	<p>コンクリート強化剤S-1は、主成分の珪酸ナトリウムがコンクリート、モルタルに浸し、内部のカルシウムと反応して、ガラス状物質を形成し、内部の細孔を塞ぎます。</p>	<p>①使い込む程、光沢が増し、汚れが付きにくくなります。 ②耐水性と耐薬品性が向上します。 ③表面強度が上がり、防塵効果があります。 ④不燃性です。 ⑤ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号d104</p> <p>床コンクリート、モルタルの防塵、劣化防止</p>	クリアー	0.15~0.3kg/m ² (素地の状態により塗付料は増減します。)	無機積	<p>ジョウロ等で散布し、数回塗り重ね含浸させます。下地コンクリート、モルタル面に吸い込まれずに表面に残ったコンクリート強化剤S-1を回収した後、水洗し、乾燥させます。</p>
				1液型 20kg		<p>1.打設後3日間以内のコンクリート、モルタルには使用しないで下さい。 2.通常の塗り床施工と同様にコンクリート、モルタル面のケレンと清掃を行って下さい。 3.強化剤S-1で処理した直後のコンクリート、モルタルは光沢がありません。半年ほど使用していると光沢が出てきます。 4.強化剤を過剰に使用した場合や水洗いが不十分な場合は、水に濡れた時に跡が残ったり、時間経過により白化する場合がありますのでご注意ください。 5.打設後、十分に時間の経過したコンクリート、モルタルに使用した場合は、施工直後から使用可能です。 若齢コンクリート、モルタルに施工した場合は、使用までに通常のコンクリート、モルタルと同様の養生期間が必要です。コンクリートの強度は時間の経過と共に増加しています。 6.多孔質で表面強度が小さいコンクリートでは十分な効果が発揮されない場合があります。 7.強化剤S-1は強いアルカリ性ですので施工時に皮膚や金属、ガラス等に付着しないようにして下さい。 8.コンクリート、モルタル面の押えの仕上りによって吸込みムラ、艶ムラが発生する場合がございます。 9.コンクリート強化剤S-1は納期がかかる場合がございます。お問合せ下さい。</p>
ユカクリート コンクリート保護用 クリアー	<p>ユカクリートコンクリート保護用クリアーUは2液溶剤型ウレタン樹脂系の無黄変形型クリアーです。塗膜の強度と物性に優れ、コンクリート、モルタル面を保護して早期の劣化を防ぎます。</p>	<p>①耐候性に優れています。黄変しにくく、長期間にわたり美観を維持します。 ②塗膜物性が優れています。 ③コンクリートから発生する粉塵を防止します。 ④ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (規制対象外) 日塗工登録番号D01104</p> <p>コンクリート、モルタル面の保護用クリアーコート</p>	クリアー	0.10~0.20kg/m ² (素地の状態により塗付量は増減します。)	無機積 (下地の状況により希釈可)	はけ、ローラー、ブラシ、コテ、ヘラ、ローラー(セメントと混合する場合)
	16時間以上 3日以内(20℃)	4時間 (20℃)	150分(20℃)	2液型 16kgセット(主剤 12kg、硬化剤 4kg)		<p>1.主剤と硬化剤は秤量し、電動ミキサーでよく攪拌して下さい。 2.溜まりを作らないように塗付して下さい。 3.コンクリート、モルタル面の押えの仕上がりによって吸込みムラ、艶ムラが発生する場合があります。 4.硬化剤は空気中の水分を吸収してゲル状を呈することがあります。小出しに使用する場合にはご注意ください。 5.下地の吸い込みが激しい場所は、下塗り工程時にユカクリートシンナーU 10%程度で希釈してから塗付して下さい。 6.コンクリート保護用クリアーUは、納期がかかる場合がございます。お問合せ下さい。</p>